



# 新ゴリラ日記



vol.1

## ＊ピンチはチャンス！＊

動物園のブログにも書きましたが、今年のゴールデンウィークは、ゲンタロウとモモタロウの下痢、グラウンドのガラス破損と、残念な出来事が続きました。しかし、ちゃんといいいこともありました(\*^\_^\*)  
まず、ゴリラたちがグラウンドに出られない間に、グラウンドに何種類かの樹木や、クローバー、ゴーヤなどを植えることができました。クローバーは少しずつ芽を出してきています。いつか、緑のじゅうたんができますように(^o^)/



↑芽吹いてきたクローバー

また、ゴリラたちはグラウンドに出られないため、寢室で担当者と接することが増えました。特に、体調を崩したゲンタロウやモモタロウとは、普段あげないような果物を与えるなど、いつも以上にコミュニケーションをとる機会が多くありました。そのせいか、変わったばかりの担当者に対してのゴリラたちの反応も、少しずつ変わってきているように思います。ゴリラが体調を崩すのは初めての経験で、とても心配しましたが、担当者と彼らとの距離が、少し縮まったかもしれせん(^\_^)



↑「かまって～」と寄ってくるゲンタロウ

まさにピンチはチャンスですね(^\_-)-☆

## ✿ 夜間の同居を再開しました！ ✿

しばらくの間、夜間はゲンキ・ゲンタロウとモモタロウに分けていましたが、4月後半から夜間も3頭での同居を始めています。ゴリラたちの体調不良などのために中止することもあります。ゴリラたちの様子を見ながら、できる限り3頭で過ごす時間を増やしたいと考えています。

もともと、ゴリラはオスとメスが同じ群れで生活する動物です。また、メスには1カ月に1度ほど発情が来ますが、その期間は長くて2日ほどと非常に短いです。そのため、発情を逃さずに、交尾の機会を与えることが重要です。

ゲンタロウを妊娠して以来、長いこと発情が見られなかったゲンキですが、最近少しずつ、発情の兆候が見られるようになってきました。近い将来、ゲンタロウに弟か妹ができることを祈りながら、モモタロウとゲンキの様子を見守って行きたいと思います♪



↑久しぶりに寢室で同居したモモタロウ（左）とゲンキ（右）

## ～今回の一枚～



「食欲旺盛なゲンキ」  
オスたちが体調を崩す中、  
1人食欲旺盛でゴールデン  
ウィークを過ごしたゲンキ。  
お腹もはちきれんばかりの  
大きさです(^\_^;)  
これからもたくさん食べて、  
名前の通り、元気いっぱい  
でいてね♪